※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | １００５ |
|---|---|

# 令和５年度　（学）生命科学

| 教科 | (学)生命科学 | 科目 | (学)カウンセリング入門 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

カウンセリング能力を身につけることで、他者同士の問題解決の手法を身につけたり、自己や他者への理解を深めることを目指します。

## ２　学習の到達目標

・他者を理解しより良い人間関係を築くための技能を身につけ、最終的に自他に対するカウンセリング能力を身につける。
・自己理解を進め、他者に対して自分の考えを上手に表現する力を身につける。
・他者を理解し、円滑な人間関係を築くとともに他者同士の問題を解決すべく、他者が抱える不満や課題を丁寧に聞こうとする態度を身につける。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・カウンセリングに関する理解を深めるともに、自身や他者について知ることができている。 | ・他者についての理解を深め、自身の考えを上手に他者に表現するすべを身につけている。 | ・他者間における問題の解決を図るために、積極的にお互いの意見を聞こうとする態度を身につけている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>自己を知る</td><td>自分って何だろう？<br>自分はどう見られている？<br>ライフ・ポジションチェック<br>サマライジング</td><td rowspan="6">a: 基礎的なカウンセリング能力を身につけている。<br><br>b: 自分または他者の考えや感情を表現することができている。<br><br>c:アクティビティに積極的に取り組んでおり、主体的に他者が抱えている課題を解決しようとしている。</td><td rowspan="6">ワークシート</td><td rowspan="6">ワークシート<br><br>レポート<br><br>アクティビティ</td><td rowspan="6">ワークシート<br><br>レポート<br><br>アクティビティ</td></tr>
<tr><td>感情のコントロール</td><td>セルフコントロールの大切さ<br>心と体の関係<br>「怒りの温度計」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2学期</td><td>他者理解</td><td>他者との価値観の違いを知る<br>自分も相手も大切にする表現法<br>リフレーミング</td></tr>
<tr><td>ピアメディエーション</td><td>より良いコミュニケーション<br>心の基本的人権<br>トラブル解決に向けた話の聴き方</td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>他者への寄り添い</td><td>支える喜び、支えられる喜び<br>安心・安全な空間作り</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度